



# 輝け！北っ子！

## 1学期を振り返って ～+αの取り組み～

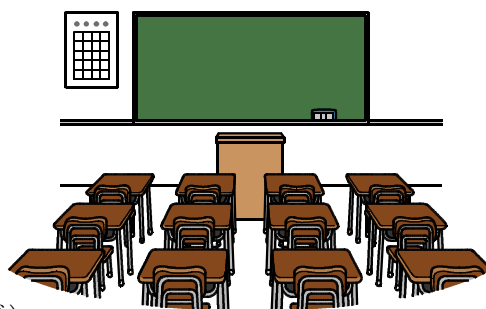
明日でいよいよ1学期が終了となります。令和2年度学校全体でがんばることとして子ども達にも、先生方にも、そして保護者の皆様にも伝えたことは「+α」でした。

+αには2つの意味があることを伝えています。

一つは「前向き」であること。とにかく前を向いて元気を出すこと。良い方向に考えること。もう一つは「今までの自分よりも少しがんばってみること」でした。もう少し勉強する、もう少し優しくする、もう少し周りを見る等、少しずつの積み重ねで自分を成長させてほしいということをお話してきたつもりでした。そして、なによりも

「やってやれないことはない。やらずにできるはずはない。」という考え方にたち、「行動」することを求めてきました。私たち北小の教職員は「+α」を意識し、コロナ禍という制限された中ではありましたが、とにかく行動を起こすことを意識して、1学期を過ごしてきました。思いつくままに、「+α」の行動をあげてみます。(教職員も、子どもも、保護者も、ごちゃ混ぜになりますがご容赦ください。)

- 児童の送り迎え、車は男女共生センターの利用へ
- 校舎前へ教職員の車の駐車、7時30分前は校舎前に それ以降はプール脇へ
- 車の進入禁止を促す看板の設置
- 校舎前花壇のデザインを児童(栽培委員会)の手で
- 消毒ボランティアの実施(7/29現在 のべ119人)
- 学校ホームページへの児童活動等の掲載促進
- 学校だよりの発行増
- 学校玄関への生け花、モニター設置
- 家庭学習シートの作成、保護者の皆様による指導協力
- 日課表の変更(補充の時間の確保、業間時間の分散等)
- 5年総合室の利用(メダカの常時観察、算数チャレンジ)
- 北小の朝を元気にしたい(隊) 6年生によるあいさつボランティア
- 校舎2階3階に蜂キャッチャーの設置
- 学年間の交流授業の促進
- 手洗い時の密を避ける 足マークの設置
- 登校時に校舎内に音楽を流すこと(校歌等) 等々



その他、個人的なことや教職員の中だけのことをあげればまだまだあるはずですし、子どもたち一人一人の取り組みを聞いていったら、それこそ莫大な数になると思います。

そして、何よりも1学期はコロナウィルス感染拡大防止の取り組み(3密回避、机の配置、マスク着用、運動着の名前が見えないようにする配慮等)のすべてが+αの取り組みであったとも思っています。

この一つ一つは小さい取り組みかも知れませんが、この小さな取り組みを行動に移してきたこと、積み重ねてきたことこそが「北小全体の成長」「変容」につながっていると確信しています。是非、ご家庭でも、「+αでがんばったこと何？」と子どもに聞いて話題にしてみてください。+αの取り組みはこれからも継続していきます。

## 新聞ご覧になりましたか



7/29 福島民友・福島民報に掲載